

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 秋田県  
本事業の担当部局名 人口戦略部男女共同参画推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターに関する取組							
個別事業名	あきた結婚支援センター運営事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成23年度	
総事業費(A)(円)	42,529,144		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	14,139,112		差引額(A-B)(円)	28,390,032	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	41,767,144							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	200,000	25,695,548	100,000	0	1,121,272	8,899,684	
	対象経費支出予定額	200,000	25,695,548	100,000	0	1,121,272	8,137,684	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	762,000	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	3,202,640	3,310,000	0	0		42,529,144	
	対象経費支出予定額	3,202,640	3,310,000	0	0		41,767,144	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		762,000	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通 秋田県は、若年層の県外流出による社会減と、婚姻件数と出生数の減少による自然減により人口減少に歯止めがかからない状況である。 県人口の自然減抑制のため、若年層に向けたライフプランを学び考える機会の充実や地域全体で結婚・子育てを応援する機運の醸成のほか、あきた結婚支援センターを本県の結婚支援の中心に位置づけ、結婚・出産につながる独身者の出会いの機会の創出に向けた取組の充実を図る。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt; 県政運営指針「次期総合計画(2026～2029年度)」において、第3章政策1未来づくり施策2: 出会いから子育てまで希望がもてる社会を実現するに位置づけられており、本個別事業は、本県の結婚支援に関する取組の中心となるセンターの安定的な運営を確保するとともに、結婚に対する県民のニーズに応じた個別の出会いの提供や、結婚に関する様々な相談へ対応することにより、本県における出会い・結婚支援を推進するためのものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	あきた結婚支援センターの運営	<p>登録会員が結婚の希望をかなえられるようにするため、センターの運営として以下の取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央センター(秋田市)、北センター(大館市)、南センター(横手市)の3カ所での運営</li> <li>・登録会員や県民等からの結婚相談に対面、電話、メール又はオンライン会議ツールにより対応</li> <li>・AIを活用したマッチングシステムによる引き合わせ</li> <li>・会員登録や結婚相談業務を行う出張センターを県内3市(能代市、由利本荘市、大仙市)に設置(年間36回予定)</li> <li>・ホームページやSNS、メールマガジン等により、自治体や企業等が行う出会いイベント等の情報の発信</li> <li>・結婚サポーターの活動支援</li> <li>・外部講師によるセンター職員のスキルアップ研修(年2回程度)</li> <li>・登録会員数の増加及びセンターの認知度向上のための取組(Instagramによるターゲットの取り込み、ホームページの刷新により関心層の受け皿を強化)</li> <li>・スタッフ人数 9人(中央センター6人、北センター2人、南センター1人)</li> </ul> <p>※用語説明 結婚サポーター…地域の結婚相談役として県に登録し、結婚を希望しているがサポートを必要とする方に、お世話やアドバイスをする者。</p>					
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <p>・特に若者の人口減少が進む本県において、あきた結婚支援センターの認知度は約4割程度であり、「婚活の第一歩」として利用してもらえるよう、更なる周知・広報の強化に努めていくこととしている。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻件数		件	2,360 (R11年)	2,247 (R6年)
	あきた結婚支援センター会員の成婚報告数		組	48 (R11年度)	30 (R6年度)
	あきた結婚支援センターの新規入会者数		人	600 (R11年度)	298 (R6年度)
	結婚を希望している未婚者のうち、婚活している人の割合		%	12.0 (R11年度)	8.0 (R7.10月)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.04 (R6年)	
	婚姻件数		件	2,247 (R6年)	
	婚姻率			2.5 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	センターの新規入会者数	人	467 (R8年度)	298 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	センター会員の成婚報告者数	組	32 (R8年度)	30 (R7年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					